# 森の都推進部の取組について

資料　都−15

## ①緑の基本計画アクションプログラム（計20エリア）

●R5年度　事業展開エリア（3エリア）

（1）中心市街地エリア

色鮮やかな花壇の整備など、花とみどり溢れるおもてなし空間づくりを進めています。

おもてなし花壇づくり（藤園中）

（2）上熊本エリア

地域・学校・企業と協働による花や緑の取組みにより、森の都を感じる空間づくりを進めています。

花壇づくり（上熊本駅前）

花壇づくり（熊本看護専門学校）

（3）立田山エリア

くまもと花博（メイン会場）でのレガシーを引き継ぎ、街なかにほど近い自然豊かな立田山の適正管理と有効活用を進めています。

タケノコ堀体験・試食会（市民・地域）

●R5年度　新規策定エリア（7エリア）

1. 楠・武蔵ケ丘　2. 水前寺・九品寺　3. 健軍　4. 城南
5. 金峰山　6. 雁回山　7. 託麻三山

## ②NEO GREEN PROJECT

●市民・企業・関連団体との協働による花と緑プロジェクト

市民：地域緑化花壇、オープンガーデン、ボランティア、緑のマイスター
企業：スポンサー花壇
関連団体：県内44市町村との連携による魅力発信（SNS活用）

## ③風格ある街並み形成づくり

### (1)街路樹並木づくり

対象路線：第2空港線・電車通り
【1】樹形の回復
【2】適切時期剪定（計画性）
【3】統一樹形形成
【4】受託者責任感UP

試行事業（複数年契約）の実施

イメージ：仙台市

### (2)雑草対策の強化

○除草回数の強化
○植樹帯の土壌入替
○縁石の隙間防草対策
○低木樹種防草試験など

### (3)人材育成プログラム

●業界と連携した若手技術者の育成
（剪定講習会　年2回）

剪定講習会5月の様子

●樹木管理だよりの発信
（維持管理に必要となる知識やポイントを毎月発信）

## ④くまもと花博2023

### ● 開催概要

1. 期　間
令和5年(2023年)10月28日(土)～11月26日(日) [30日間]

2. 会　場

《街なかエリア》 **花畑広場および中心市街地一帯**

上質な花による演出＋体験プログラム実施～花緑をより身近に感じる～

SNS映えするスポットやフラワーアレジメント体験など

《水辺エリア》 **水前寺江津湖公園一帯（動植物園含む）**

動植物園及び民間とのタイアップイベント開催
～水辺を活用した体験・観察・学習～

江津湖を使った自然体験など

《まち山エリア》 **金峰山一帯**　（毎年、市域の山々を会場として巡回し開催予定）

市内で一日楽しめるお出かけスポットづくり
～身近にある豊かな自然・資源の再認識～

金峰山をフィールドとした体験など

### ● 目標入場者数及び事業費

3つのメイン会場で20万人以上の来場を目標とする。
事業費：約7,300万円

### ● 今後の予定

・令和5年8月上旬
実行委員会第2回総会開催（事業内容の決定等）
・その後、開催準備

### ● その他

・県内市町村連携事業
県内44市町村とは、既存イベントとのタイアップによる連携